

# 北海道土木技術会 コンクリート研究委員会 令和3年度“技術発表会”

## 講演動画配信のご案内

我が国では、高度経済成長期に建設された多くのコンクリート構造物が一齐に更新時期を迎え、維持管理費が増加しており、コンクリート構造物の長寿命化が求められています。また一方で、地球温暖化の抑制に向けた環境負荷低減や、担い手不足の緩和・働き方改革に向けた生産性向上も必要になっています。

このような社会情勢の中で、コンクリート分野が更なる発展に向かうよう当委員会では『技術発表会』を毎年開催しております。この技術発表会は、コンクリートの材料から新技術・新工法、高耐久・維持管理、環境側面など、幅広いテーマを対象としています。本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Webを利用したオンデマンド配信で行います。設計・施工・材料それぞれの分野の5名の講演をこの機会にぜひご視聴下さい。

なお、本発表会は土木学会継続教育（CPD）プログラムとして認定されております。

令和3年12月20日(月)～令和4年1月31日(月)

1回の申し込みで、配信期間中は何度でも全ての講演を聴講可能。聴講時間は20分×5講演です。

期間限定  
配信

### 土木学会認定CPDプログラム

#### 講演 内容

#### 「有ヒンジPCラーメン橋の損傷とその影響」

(株) 開発工営社 技師 よこかわ けいすけ 横川 慶介 氏



#### 「2枚壁式橋脚の採用によりラーメン化を実現した長大橋の設計計画」

(株) ドーコン グループ長 さい たくま 佐井 拓磨 氏



#### 「北広島IC橋（ロッキング橋脚）耐震補強工事の施工について」

ドーピー建設工業 (株) 課長 やまざき ともひろ 山崎 智公 氏



#### 「見晴大橋上部工におけるコンクリートの品質確保について」

日本高圧コンクリート (株) 課長 なかむら まさき 中村 雅樹 氏



#### 「セメント系材料を使用した3D プリンタの取組みについて」

會澤高圧コンクリート (株) 主任研究員 あずま たいち 東 大智 氏



#### CPD (受講証明書)

全ての講演を聴講した後、受講して得られた学びや気づき（所見）を100文字以上記載し、Webにて提出してください。「CPD参加証明書（1.7単位）」を発行します。

※他団体にCPD単位を登録する際、土木学会で証明する単位が認められない場合があります。

- 参加費 無料
- 定員 なし（申込者に限り聴講可能）
- 申込み方法 北海道土木技術会コンクリート研究委員会ホームページ内の、申し込みフォームから必要項目を入力して送信してください。
- 配信期間 令和3年12月20日（月）～令和4年1月31日（月）
- 受付 URL <http://www.concom-h.com/>
- 聴講方法 ホームページでの動画配信となります。視聴にはインターネット接続環境が必要です。
- お問い合わせ 北海道土木技術会コンクリート研究委員会 技術情報小委員会 講演会担当  
鹿島建設(株)北海道支店 土木部 岩橋雅幸 TEL: 011-231-7521 m-iwahashi@kajima.com

お申込みは  
こちらから

北海道土木技術会  
コンクリート研究委員会  
ホームページ

